

みなみまち協だより

題 字：内木 能理子(八軒町2)

第9号 平成29年7月15日

発行所：みなみまちづくり協議会
高山市岡本町1-18 南小学校内
Tel&Fax 34-0114



南地区の風景

高山の新しい玄関口 高山駅西口(白山口)

平成28年10月2日から供用が開始された、新しい高山駅。新設された西口(白山口)と自由通路(匠通り)により、駅の東西が結ばれました。

現在、東口前の整備が行われている為、送

迎の一般車両は西口へ案内され、ホテルや旅館の送迎バスも西口でお客様を待ち受けます。

今後、西口周辺での開発整備が進み、高山の玄関口としての顔が出来上がって行く事が期待されます。



現在の、東口前の整備が行われている為、送迎の一般車両は西口へ案内され、ホテルや旅館の送迎バスも西口でお客様を待ち受けます。今後、西口周辺での開発整備が進み、高山の玄関口としての顔が出来上がって行く事が期待されます。

(信 由樹)

桜

昨年十一月、高山祭の祭屋台行事がユネスコの無形文化遺産に登録された。これを記念して、今年四月には五十五年ぶりという山王・八幡両祭の祭屋台の総引き揃えがあった。見事なものだった。▼このたび山・鉾・屋台行事としてユネスコ登録されたのは、青森県から熊本県に至る十八府県の三十三件。山・鉾・屋台等は、祭によってその形もさまざまだが、その中であって高山祭の祭屋台が、均整のとれた美しい形、鏝・彫刻・漆・染織等の飾りの見事さでピカ一でないかと思うのだが、ひいき目であろうか▼屋台は屋台組のもののだが、昔から一般市民も身近な宝物として誇らしく見てきた。しかし今、曳き出される屋台の華やかさとは別に、一つの懸念が広がっている。少子高齢化が屋台の社会にもやってくる、担い手の不足が進んでいるという。屋台組の人たちは誇りをもって屋台を守っているわけだが、これからは一般市民も屋台のことを考えていかねばならない日がくるのではなからうか▼南地区にも琴高台組(本町一丁目)の琴高台、青龍台組(川原町)の青龍台の二つの屋台がある。

三年目を迎えて

みなみまちづくり協議会会長



黒田 久美子

平成二十九年度
のまちづくり協議
会の総会が去る四

月二十七日に行なわれました。多数の出席を頂きたくさんの質疑応答がありました。役員一同精力的に執行していきたくと思っています。

まちづくり協議会が発足して三年目を迎えました。まだまだ地域全体に根付いているとは言えず大半の方

が知らないという現実です。でも地域は日々動いています。市より支援を受けまちの活性化に向け地域の皆さんの力をお借りしないと運営出来るものでもありません。

まち協になつて負担が増えたなどの声があちらこちらで聞こえます。ご負担はありますが地域皆様のお力をお借りして、このまち「みなみ地区」を住みよいまちにしたと思います。そしてこのまちに住んでよかつたとなさんに思っていただけの地域にしたいと願っています。どんどん意見をいただき、皆様と共に活気あるまちづくりをしていきましょう。ご協力よろしくお願いいたします。



町内会への支援、防災関連、除雪支援等の事業をすすめます。



地域づくり部長

三尾 尚之

かつての町内要望が情報提供と変わり、みなみまちづくり協議会で取りまとめる事によって、地域の課題や問題点などが少しづつではあります。その課題解決に向け、町内会と連携して取り組んでいきたいと思えます。昨年は「南地区全体の防災を考える会」を開催し、多数の方に出席して頂き、防災意識を高めることが出来ました。

社会教育部

教養講座やスポーツ教室等を開催します。



社会教育部長

水野 千恵子

今年度社会教育部長をつとめさせていただきます。

一年間宜しくお願い致します。社会教育部は教養講座やスポーツ教室を主に開催します。また長寿会長会と連携し、高齢者の方も含め幅広い層の皆さんが楽しく生涯学習を学べる様、お手伝いさせていただきます。

昨年好評のグラウンドゴルフ大会は五月にバスで丹生川ひろ野まで行き、好天の中無事に終わりました。高齢者の方対象の「あんしんあんぜん講座」は地区を四ヶ所にわけて行きます。毎回人気のワイン講座は夏と冬の二回。スポーツ関連では、ウォーキング教室、ヨガ、ボウリング大会を計画しています。楽しく体力作りができるといいですね。物作り講座はクラフトテープで作るかごバッグ、ステンドグラス、グルーデコ(アクセサリー)を計画しています。

地域づくり部の事業はすべて、町内会に関連する事ばかりです。連合町内会長会と連携し、各町内の将来を考え、南地区全体が安心して暮らせるようなまちづくりを目指して事業を展開したいと考えています。

子ども達のために活動を 進めています。

青少年部



青少年部長

田中 育宏

本年度からみなみまちづくり協議会の青少年部長を引き受けました田中育宏と申しますが、皆様方の御協力をいただきながら精一杯頑張っていきます。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて本年度の青少年部では「子ども体験教室」「ふれあい文化祭」に重きをおいて活動してまいります。青少年部の名の通り、まずは子ども

達に目を向けて、子ども達のために活動を進めていきます。

また、そのつながりとして「子ども会育成会」「子ども会リーダー研修会」も前年に引き続き、担当させていただきます。

各地区における「まちづくり協議会」の意味はより地域に密着した活動を実施することだと考えます。まずは自分自身もこの一年間しっかりと学んでいきたいと思っておりますので、重ねてではあります。どうぞ宜しくお願いいたします。



福祉部長

飯山 碩志

福祉部は、住民皆様のあたたかいお気持ちと、ご協

力により成り立っています。今年も六つの行事を計画しています。

①敬老会の開催、九月の敬老の日に、グリーンホテルにて開催致します。対象は、南地区在住の七十五歳以上の方々です。②一円玉募金、年二回行なう予定です。昨年はリサイクルバザー収益金と合わせ、十六万円を社会福祉協議会へ寄付させて頂きました。③リサイクルバザー、ふれあい文化祭の時行ないます。今年もリ



皆様のあたたかい
お気持ちとご協力により

福祉部

サイクル用品の提供のご案内を致しますので、ご協力よろしくお願ひします。④古布、ペットボトルキャップの回収と寄付、古布は老人介護施設へ、キャップは「世界の子供達へワクチン」の協会へ、サンタの倉庫を通じ寄付致します。⑤民生児童委員と語る会の開催、これは民生委員、見守り推進員、福祉協議会、南地区町内会長の皆さんとの見守り活動のための話し合いを行なうものです。⑥地域見守り広報活動、地域の皆さんに、見守り活動への理解を深めて頂くための活動です。

「すいせんの会」

表彰される

過日行われた、高山市民憲章推進協議会の総会で、緑ヶ丘町二丁目「すいせんの会」が長年の環境美化活動や花いっぱい運動への積極的な取り組みに対し、表彰されました。特にすいせんの花は六年間に渡り球根を植え続けている事で、地道に花を増やし、今では案内看板を掲げて「すいせんロード」としてPRしている。

さらに、期間限定で町内遊園地に鯉のぼりを揚げ、夜間にイルミネーションなど、地域の憩いの場を創出する取り組みも行っており、その姿は他の模範であるという功績をたたえての表彰となりました。

高山市民憲章推進協議会 総会



平成29年度「みなみまちづくり協議会」運営委員・理事

役職	氏名	町内会
会長	黒田 久美子	上岡本町
副会長	三枝 祥一	八軒町1
副会長	石上 寛	天満町4
会計	塚田 さち子	西町
地域づくり部長	三尾 尚之	緑ヶ丘町2
広報部長	神田 彰	名田町5
社会教育部長	水野 千恵子	西町
青少年部長	田中 育宏	上岡本町
福祉部長	飯山 碩志	川原町
事務局長	宮岡 宏	松原町
監事	河渡 正曉	昭栄町
監事	岩島 秀喜	西町
連合町内会会長	蒲 敏夫	緑ヶ丘町2
連合町内会	河合 博昭	昭和町1
連合町内会	川幅 保弘	松原町
連合町内会	石神 徹	本町1
連合町内会	内木 眞一	八軒町南
連合町内会	大西 寛	八軒町2

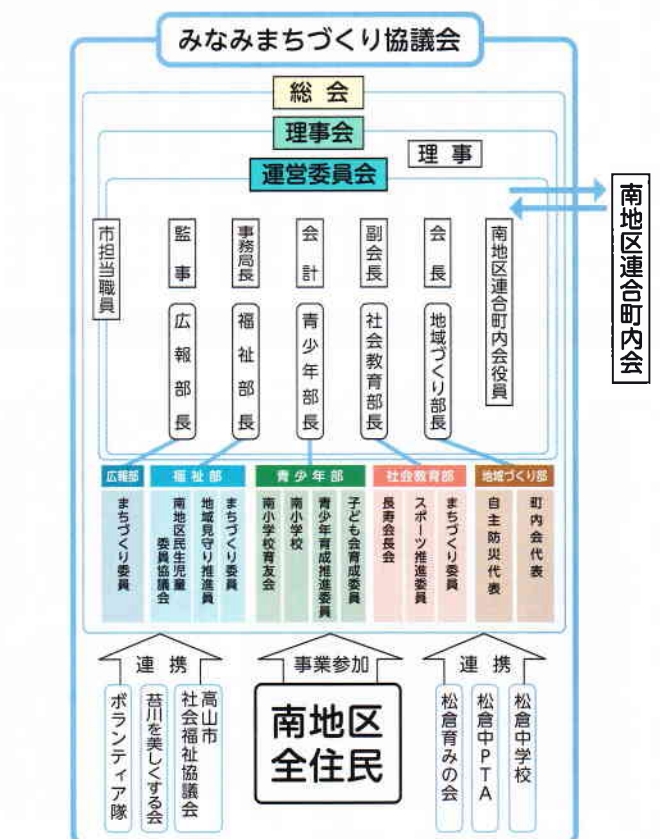
役職	氏名	町内会
会長	蒲 敏夫	緑ヶ丘町2
副会長(庶務)	河合 博昭	昭和町1
副会長(一般会計)	川幅 保弘	松原町
理事(特別会計)	石神 徹	本町1
理事(明るい選挙)	大西 寛	八軒町2
理事(記録)	内木 眞一	八軒町南
会計監査	角島 正高	名田町5
会計監査	廣田 信幸	天満町4
	平林 英一	川原町
	岩島 秀喜	西町
	高原 幸平	八軒町1
	島田 潤一	天満町5・6
	水口 順一郎	花里町5
	山本 善隆	花里町6
	永橋 則明	名田町4
	小金 勝美	花里町4
	打保 昭三	昭栄町
	橋下 甚一	上岡本町
	和泉 弘司	中岡本町
	谷口 敏三	緑ヶ丘町1

団体・役職	氏名	町内会
町内会会長会	河合 博昭	昭和町1
町内会会長会	川幅 保弘	松原町
町内会会長会	石神 徹	本町1
町内会会長会	内木 眞一	八軒町南
町内会会長会	大西 寛	八軒町2
スポーツ推進委員	畑中 良宏	上岡本町
青少年育成推進員	浅野 瑞絵	昭和町1
民生児童委員	吉野 忠男	上岡本町
地域見守り推進員	白川 きよ子	天満町4
長寿会長会	牛丸 英夫	上岡本町
南小学校 校長	矢嶋 美智昭	
南小学校 育友会	船坂 泰彦	名田町5

市担当職員	役職	氏名	町内会
	まちづくり担当職員	松井 文彦	高山市役所
	まちづくり担当職員	北野 健司	高山市役所
	支援職員	大川 由里子	高山市役所

事務局	役職	氏名
	事務局長	宮岡 宏
	事務員	田中 京子

部員	地域づくり部 41名 (部長・町内会長・自主防災委員)
	広報部 11名 (部長・まちづくり委員)
	社会教育部 39名 (部長・まちづくり委員・スポーツ推進委員・長寿会長)
	青少年部 32名 (部長・子ども会育成委員・青少年育成推進委員・南小学校長・南小学校育友会長・南地区主任児童員)
	福祉部 37名 (部長・まちづくり委員・地域見守り推進員・上岡本町女性部代表)



みなみまちづくり協議会 事業紹介

福祉部		青少年部				社会教育部	広報部	地域づくり部				本部	担当部											
地域見守り活動事業	民生・児童委員と語る会事業	一円玉募金事業	古布・キャップ回収事業	敬老会事業	自主学習支援事業	学校周辺環境整備事業	南小・南小育友会活動支援事業	子ども会育成事業	子ども体験教室事業	関連団体活動協力事業	長寿会事業	教養講座事業	体育行事事業	広報活動事業	除雪支援事業	環境活動支援事業	防災訓練事業	町内活動支援事業	外灯補助事業	地域で語ろう会事業	文化祭事業	事業名	主な内容	
地域見守り活動	民生児童委員と語る会	一円玉募金の実施	古布・キャップ回収	敬老会開催	自進教室開催	南小除雪等支援	講演会等支援	子ども会育成会	子ども体験教室開催	さくら(放課後児童クラブ)など	育みの会・松倉中学校事業支援	あんしんあんぜん講座	グラウンドゴルフ大会	スポーツ教室の開催	広報紙作成、ホームページ作成	除雪支援	一斉清掃	みなみ地区防災訓練	各町内活動の支援	各町内の外灯電気料補助	地域で語ろう会の開催	文化祭	事業名	主な内容

みなみまち協よりお知らせ

平成29年度 南地区敬老会

日時 平成29年9月18日(月)敬老の日
午後12時30分

会場 高山グリーンホテル 天山の間

※町内会未加入の方で敬老会出席を希望される方は、下記のまちづくり協議会事務局までご連絡ください。

第3回 みなみふれあい文化祭

日時 平成29年10月15日(日)
午前11時30分～午後3時

会場 南小学校

※出演・出展・参加をを希望される方は、下記のまちづくり協議会事務局までご連絡ください。

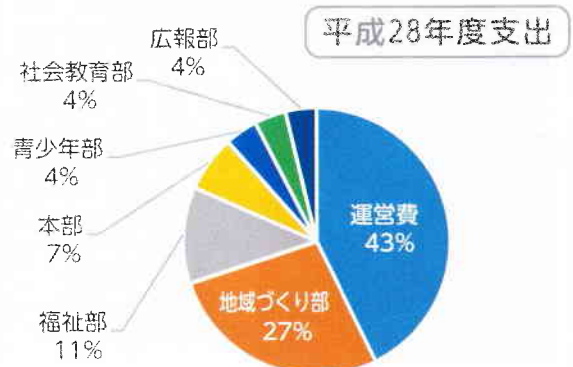
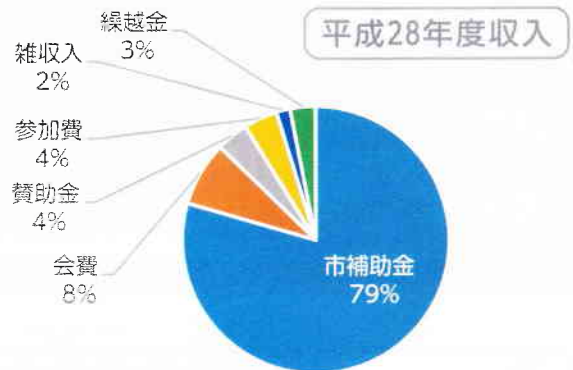
※敬老会・文化祭の運営に協力いただける、ボランティアを募っております。詳細は下記の事務局まで。

みなみまちづくり協議会(事務局)

高山市岡本町1-18(南小学校内) 電話 34-0144

平成28年度

みなみまちづくり協議会収支内訳



みなみまち協 行事アルバム



みなみまち協・総会

平成29年度みなみまちづくり協議会定期総会が平成29年4月27日に高山市民文化会館で開催されました。議案は承認されて、本格的に平成29年度の活動が開始されました。



みなみグラウンドゴルフ大会

平成29年5月18日グリーンパークひ3野。48名の方が参加され、和気あいあいとプレーを楽しみました。のべ10個のホールインワンがでて、勝負は混戦となりました。



子ども体験教室 楽しいおやつづくり

楽しいおやつづくり(前期)の初回が平成29年5月20日に開始されました。8月までに計4回開催されます。初回はごいのほりケーキに挑戦しました。



子ども体験教室 バドミントンで楽しく遊ぶ

平成29年5月27日初回が開催されました。12月まで計14回開催されます。初心者も経験者も一生懸命シャトルコックに向かっていました。

(Photo: 谷、山本)



高山市発祥のソフトミニバレーボールの会で、毎年高山市で開催されている全国大会に第二回から参加されていた、歴史のある会です。現在、会員は十四名で、四十代〜七十代の幅広い年代の方々が参加されています。老若男女が手軽に参加できるスポーツで日頃の運動不足の解消に役立っています。月二回、第一と第二水曜日、南小学校体育館で練習を行っていますので、興味のある方は覗いてみてください。会員登録中です。

南ひまわり

ソフトミニバレーボール

高山市発祥のソフトミニバレーボールの会で、毎年高山市で開催されている全国大会に第二回から参加されていた、歴史のある会です。現在、会員は十四名で、四十代〜七十代の幅広い年代の方々が参加されています。老若男女が手軽に参加できるスポーツで日頃の運動不足の解消に役立っています。

クラブ紹介

南地区には、芸能・芸術スポーツ・地域起こし等、さまざまな分野で活発に活動されている会がいくつもあります。そうした会を順次紹介します。

みなみまち協 今後の行事予定



7月~11月 地域で語ろう会

10月 29日 秋の一斉清掃

8月 3日 夏のワイン講座
6日 全市一斉清掃

11月 19日 三地区合同ボウリング大会

9月 17日 ウォーキング講座
18日 平成29年度 南地区敬老会
・グルーデコ講座



10月 15日 南小教育公開日
15日 第3回 みなみふれあい文化祭

- ・南地区全体防災訓練
- ・ヨガ教室
- ・教養講座(物作り講座)
- ・古布・キャップ回収
- ・みなみまち協だより (第10号配布)

※写真は昨年度開催されました敬老会・文化祭のようすです。

広報部

広報部からのお願い

みなみまち協広報部では広報誌「みなみまち協だより」やホームページ・ブログへの掲載情報を募集しております。

こんな珍しい事があったよなど、写真を添えて下記アドレスまでメールでお送りください。

広報紙「みなみまち協だより」が欲しい方は、みなみまち協事務局へお問い合わせください。在庫には限りがございますので、対応できない場合はご容赦ください。

ホームページの「問い合わせ」からも投稿できます。ご意見やご要望などは、ブログの「オーナーへメッセージ」から送信できます。

メール minami-machikyou@hidatakayama.ne.jp

みなみまち協のホームページ・ブログの紹介

- 検索ワードに「みなみまち協」と入力し、検索するとみなみまちづくり協議会のホームページとみなみまちづくり協議会のブログがヒットします。
- 右記のURLを直接入力しても開けます。
- ホームページの「お知らせ・活動報告」をクリックするとブログへ行きます。
- ホームページの「情報」をクリックすると
 - ・「みなみまちづくり協議会だより」
 - ・カレンダー
 - ・町内会 と表示されます。
- カレンダーをクリックすると、各月の行事予定が表示されます。それぞれの予定をクリックすると、時間や場所が表示されます。

みなみまち協

検索

ホームページ

<http://minamachikyo.sakura.ne.jp/>

ブログ

<http://minamimachikyou.hida-ch.com/>



南地区街角散歩(六)

文・写真 新谷信之

小川の洗い場(水屋)

昔はあちこちでよく見かけたものであるが、今はほとんど見ることもできなくなってしまうた小川の洗い場(水屋)。それが上岡本三丁目の小絲家に残っている。

ここを流れる小川は、苔川上流の白山橋下手で取水した「春國用水」で、これは苔川の西一帯の田を潤す灌漑用水なのであるが、水がきれいなので、洗い場を設けて生活用水としてきたものである。小絲家では、現在の家は五十年ほど前に建て替えたものというところであるが、洗い場はそのときすでにあり、使われている平たい大きな石は松倉石で松倉山から引き出してきたものという。



小絲家の洗い場(水屋)
— 上岡本町3丁目 —

かつて家の前を澄んだ小川が流れていた家々では、小川の縁を幅広く掘り下げ、石を敷き詰めてこうした洗い場を設けていた。それは農家が主であったが、町方にもあった。ことに五ヶ村用水の流れる千島町やその先の花里町などではよく見かけたものである。そこは顔を洗ったり、食器を洗ったり、野菜を洗ったり、風呂水に使うなど、生活の中に生きていた場であった。少し深みのある洗い場では、流れる残飯を求めて小魚が寄ってきたりしていた。洗い場が賑やかとなるのは晩秋であった。川縁にハクサイやカブラが山と積まれ、洗い場で手際よく洗われていった。いわゆる「菜洗い」である。それは長い冬に備えて漬物という食べ物を確保するのに欠かせない作業であった。

こうして生活の中に生きてきた洗い場であったが、時代が移り変わる中、水質の悪化や生活様式の変化などで次第に使われなくなり、姿を消していった。

この洗い場も役目は終えたが、昔と変らない姿で今も水の流れに寄り添っている。

文芸南俳句

陣屋句会

半夏雨葉袋増ゆる小引出し

中嶋文子

紐太き信玄袋麻の花

高木みつ江

合歡の葉の雨に合唱桜桃忌

中家富枝

足場組む音梅雨空へひろがりぬ

池村とみ子

大暑かなみどり児泣けば喪の太鼓

森本喜恵

撮る人も写され朱夏の三之町

小鳥輝枝

葉月会

鉦大将打ち損ねたる花粉症

安藤 桂

川を飛ぶ燕いづこに宿借るらむ

上田真穂子

夏期休暇大樹の天辺耀へり

栗田美由紀

梅雨に入る往事を偲ぶ土蔵かな

小林高子

蛙狙ふ少年の手の震へやう

紺谷健次郎

元氣ですと震へし文字の夏見舞

下屋孝雄

金婚の手を繋ぎたり春の虹

瀬川章子

空蟬の向こうに遠き少年期

玉田信哉

夜更かしのわれと蚊の居る網戸かな

保木信子

残されし駄菓子屋もあり梅雨寒し

益田美貴子

梅雨雲り替並ぶ谷屋邸

米沢智子

編集後記

最初に、前広報部長の新谷信之さんが、六月七日にお亡くなりになりました。先日今号の原稿をいただいた際も、驚いております。

今号では「句桜」と「南地区街角散歩」を執筆していただきました。ご冥福をお祈りいたします。

今回初めて広報紙「みなみまち協だより」を担当し、わからない事だらけでしたが、地域の皆様や広報部員の皆さん、事務局の方々に助けられて、ようやく発行にいたしました。

今後とも皆様のご協力をお願いいたします。(神田)